

Billet ジェネレーターカバー

Parts No.72-102/104 対応車種 1972-1978 Z1/Z2, Z1000A1/A2, Z1R-I 型

この度は、PMCBillet ジェネレーターカバーのお買い上げ、誠に有難うございます。

取り付け作業を行う前にKitに同封されているコーションラベルをお読み下さい。

警告；エンジン（エンジンオイル）が完全に冷えている状態で作業を行って下さい。火傷などの恐れがあります。

まずKitの内容を確認して下さい。

	品名	入り数		品名	入り数
①	ジェネレーターカバー本体	1個	④	M6×25mm P1.00 キャップボルト	6本
②	ジェネレーターカバーベース	1個	⑤	M6×30mm P1.00 キャップボルト	2本
③	“0” リング	1本	⑥	M5×10mm P1.00 キャップボルト	5本

1；エンジン（エンジンオイル）が、完全に冷えている事を確認して下さい。取り付け作業時に支障となる物は取り外し、エンジンケースに付着しているガスケットをきれいに除去して下さい。

2；エンジンケースと、ダイナモカバーの位置合わせ用ノックピンをエンジンケースへセットして下さい。

注意；ノックピンはマグネットと、オルタネーターの位置を正確に合わせるための重要な部品です。変形などしている場合は、必ず新品のノックピンと取り替えて下さい。

3；エンジンケース合わせ目に液状ガスケットを塗布し、新しいガスケットをセットし、③ボルト6本と、④ボルト2本を使用して②ベースを取り付けて下さい。ボルトの締め付けトルクは1.0kg/m～1.2kg/mです。締め付け手順は、ノックピンが入っているボルトから対角順に数回に分けて徐々にトルクを増しながら締め付けて下さい。

4；スタンダードのジェネレーターカバーからステーターコイルを取り外して下さい。この際、ステーターコイルグロメットや配線を傷めないようにご注意下さい。

推奨；オルタネーターの配線や、オルタネーターグロメットが痛んでいる場合は、PMCが販売するステーターコイルハーネス（Parts No.81-4035 グロメット付き）や、ステーターコイルラバーグロメットのみ（Parts No.81-4035/1）の併用をお勧めします。

5；①本体にステーターコイルを取り付けて下さい。固定ボルトはスタンダードのボルトをご使用下さい。ボルトの締め付けトルクは1.0kg/m～1.2kg/mです。

6；①本体にオルタネーターグロメットをセットして下さい。この際、グロメット周辺に液状ガスケットを十分に塗布して下さい。

7；③リングにオイル塗布し②ベースの“0”リング溝にセットして下さい。⑥ボルトを使用して、①本体を②ベースに固定して下さい。ボルトの締め付けトルクは0.45kg/mです。

以上で取り付け作業は終了です。

ご不明な点がございましたら、購入店もしくは、（株）ピーエムシーまでお問い合わせください。